

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 5 年 2 月 27 日

事業所名: しょうぶ文化芸術支援センター アムアの森

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|--|---|----|---------------|-----|---|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 人事管理制度を取り入れ、目標設定や業務の振り返りを行っております。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | | 第三者による外部評価は実施しておりませんが、この自己評価を基に業務改善に努めていきたいと思っております。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | | コロナの影響で機会は減っていますが、ZOOM研修に参加したり、園内での研修を実施しています。次年度以降は更に研修の機会を確保したいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ○ | | 標準化されたものではありませんが、個別支援計画時に各項目に沿って、状況の把握をし、それを基に計画の作成及び修正を行っています。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 活動記録、振り返りを実施しながら内容がマンネリ化しないようにしています。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | | |
| | 15 | 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 終了後には時間が取りにくいので、翌朝の朝礼時に振り返りと改善点について共有しています。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | | |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | | | |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|--|---|----|---------------|-----|--|---|
| | 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか | ○ | | | | |
| 関係機関や 保護者との 連携 | 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもに精通した最もふさわしい者が参画 しているか | ○ | | | | |
| | 21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている か | ○ | | | | |
| | 22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | | 現在医療的ケアの必要な子どもさんの利用 はありませんが、その際は連携できるよう に整えていきます。 |
| | 23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相 互理解に努めているか | ○ | | | | |
| | 24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | | |
| | 25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている か | | ○ | | | 研修には参加ができるようにしてしま すが、現在は専門機関との連携の機会が少 ないです。今後は更に連携を強化できるよ うにしていきたいと思ひます。 |
| | 26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のな い子どもと活動する機会があるか | | ○ | | | コロナ禍で、子どもさんとの交流の機会 は少ないです。今後検討していきたいと思 ひます。 |
| | 27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している か | | ○ | | | 協議会の情報がある際には積極的に参加 していきたいと思ひます。 |
| | 28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持って いるか | ○ | | | | |
| | 29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に 対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ ているか | | ○ | | 家族説明会を実施し、 活動の様子をお伝えし 日頃の支援についてお 話する機会を作りました。 | 研修での形式では実施していませんが、 家族説明会などを継続して行いながら、子 どもさんのかかわりについてお話をし ていきたいと思ひます。 |
| 保護者への 説明責任等 | 30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか | ○ | | | | |
| | 31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | | |
| | 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | | |
| | 33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦 情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | | |
| | 34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信 しているか | ○ | | | | |
| | 35 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | 36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか | ○ | | | | |
| 37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開か れた事業運営を図っているか | ○ | | | | コロナ感染予防のため、控えていた時期は ありましたが、見学やホールで地域の方 が参加できるようなイベント等を増やして いきたいと思ひます。 | |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|---|----|---------------|-----|---|--------------------------------------|
| 非常時等の 対応 | 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | | |
| | 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | | |
| | 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 外部研修に職員が参加しております。また、参加職員にて、事業所内で研修を実施しました。 | |
| | 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 事業所内での事例はありません。必要になった際には法人内の身体拘束委員会で協議を行った上で適切に対応いたします。 | |
| | 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | | 面談時に家族より必要な情報を聞き取り、個々に応じた対応を実施しています。 |
| | 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | | |

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)